

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
18	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	274
補助金事業の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 513-19	事業名(歳出予算見積書) 産業振興対策補助金	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 産業が盛んな元気のある町づくり		主要施策 農業の振興 収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条規規則 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : まるごと田舎体験事業推進協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

モ農法の田植え、稲刈りおよび芋ほり等を体験することにより、農業への理解・関心を深めた南関産米の消費拡大および農作物の販路拡大に寄与

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	5月 参加者募集(20家族)・6月 田植え、豆腐づくり・7月 あいがも放鳥(南関第二小学校一年生)・ひえ取り・草刈り
2	9月あいがも収穫・10月稲刈り・11月新米配布・4月筍掘り を行う。
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	田植え・稲刈り等の農業体験(参加人数)	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			63名		72名		

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	参加家族数	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		20家族	16家族	20家族	17家族	85%	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	967,079円	H24年度歳出決算額	886,445円	次年度繰越額	80,634円
	歳入全体における補助金の割合		62%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	642,649	945,320	886,445	
補助率(町負担分)	56	63	68	
町交付額(一般財源)(円)	360,000	600,000	600,000	600,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	360,000	600,000	600,000	600,000

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	田植え、稲刈り、いも掘り、苜蓿参加し、南関町の農産物を知ってもらえきっかけとなり、昼食では南関町の郷土料理を味わいおいしさ安全性を知ってもらえ、南関町のパンフレットを知りPRに努めている。	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
同じような事業はない。(現在続いているのは本町のみ)	今のようなきめ細やかな農業体験ができなくなる。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	役員の高齢化が進み、協力者が必要になってきている。
------------------------------	---------------------------

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
他の農業団体の協議会等で話し合い随時協力を呼びかけている。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
都市と農村との交流として、20年間活動しており、今後も継続して補助を行いたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

# 補助金評価シート(平成24年度実績分)

## (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
19	農業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	247
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 513-19	事業名(歳出予算見積書) 農業振興対策補助金	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 産業が盛んな元気のある町づくり		主要施策 農業の振興 収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input checked="" type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

## (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 茶部会 )

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

生産技術向上と産地化をはかり農家の所得拡大を目的とする。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	南関茶の品質向上に努める	きらめき茶(ペットボトル)南関茶葉使用
2		
3		

## (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	視察研修	1回	1回				
	茶園管理検討会			2回	2回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	茶園面積		140a		140a		

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	19,026 円	H24年度歳出決算額	19,026円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		94%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

## (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	32,955	32,312	19,026	
補助率(町負担分)	55	56	94	
町交付額(一般財源)(円)	18,000	18,000	18,000	補助金なし
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	18,000	18,000	18,000	

## (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input checked="" type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	南関のお茶を使ったペットボトル「きらめき茶」のお茶が販売された。	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
補助金なし	JAの共販という事もあり研修もJAでされるので、研修ができないことはない。

## (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	25
--------	----

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	お茶生産農家が減少してきている。後継者不足。
-------------------------------	------------------------

### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
後継者がいないため個々の生産意欲低下のため廃止	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

## (7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
生産者減少により活動が縮小しており自己資金で運営を行ってほしい。	[反映内容] 廃止

(今後の方向性  を一つチェックしてください。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
20	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	247
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 513-19	事業名(歳出予算見積書) 産業振興対策補助金	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 産業が盛んな元気のある町づくり	基本計画 農業の振興	主要施策 収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条規規則 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町青年農業者農友会 )

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

南関町の農業の担い手として活性化につながるような農産物の生産を目指し相互の連携を深め、経営の安定を目指す

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	農業生産および農業経営改善についての知識技術を習得する
2	農業技術の研鑽を行うとともに町づくりに積極的に参加する。
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	先進地視察研修	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	町行事参加		2回		2回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	会員数	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			28名		29名		

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	481,208円	H24年度歳出決算額	464,051円	次年度繰越額	17,157円
	歳入全体における補助金の割合		52%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	518,924	396,282	464,051	
補助率(町負担分)	60	63	52	
町交付額(一般財源)(円)	310,000	250,000	250,000	250,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	310,000	250,000	250,000	250,000

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由 H23年度減額
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	農業後継者の育成などを担っており南関町の若手農業者が必要である。	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
玉名には青年農業者・青年農業士等があるが、町独自の活動	農業担い手として活動されており、特産品の生産低下につながる。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	会員数は増えつつあるが、後継者不足になるため、次世代につながる取り組みが必要となる。
-------------------------------	--

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
将来的には女性進出ができるように女性部をつくる。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習面

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	H26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
南関町の農業を担っていく団体であり積極的に研修も行われ、町の行事にも参加されており今後も補助を行い育成したい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

# 補助金評価シート(平成24年度実績分)

## (1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
21	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	274
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	産業振興対策補助金	
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	主要施策		
		産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興 収益性の高い農業の推進		
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)年度 ~ (終了予定)年度			
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の算定方式	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助			
	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

## (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します) [Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町がまだす隊)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

隊員それぞれの技術の向上に努め、郷土の農村社会に役立つことを目的とする

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	他団体との連携を図り、地域社会への奉仕活動をする
2	小学校に芋の苗配布を行ったり、保育園の子供たちに田植え・稲刈りの農業体験や餅つきもし食育の面でも協力する
3	活動・学業会を通し、隊員の技術の向上や連携を図る。

## (3) 補助金事業の実績 [Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	芋苗配布	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	農業体験指導(保育園)		6回	6回			
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	農業コンクール受賞「食と農の部門」	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	農業コンクール受賞「新入王」		1	1			

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	1,156,793円	H24年度歳出決算額	1,153,343円	次年度繰越額	3,440円
	歳入全体における補助金の割合		17%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

## (4) 交付額実績・計画の推移 [Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	1,111,112	1,148,309	1,153,343	
補助率(町負担分)	8	17	17	
町交付額(一般財源)(円)	100,000	200,000	200,000	200,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	100,000	200,000	200,000	200,000

## (5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由 がまだす隊の活動が評価され、農業コンクール「食と農部門」で優良賞受賞また、個人では「新入王」部門でも、入賞さ
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	イベントごとに農産物のPRをしている。活動が新聞等で紹介され町民にも知られたきている。	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
県には、青年農業者、青年農業主、4Hなどがあるが、町独自の団体である。	興味を抱いている子どもたちへの農業体験の場が少なくなり関心が薄れてくる。

## (6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	20代、30代の若手農業者が少なく地域貢献のため隊員不足である。
-------------------------------	----------------------------------

### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
若手の新規農業者への加入促進に努力する。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

## (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
若手農家で組織された団体で子ども達への農業体験も毎年されており、町行事にも参加され将来の南関町農業を担う団体なので引き続き育てていきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックしてください。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
22	産業振興対策補助金		経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
			一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	274
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書) 産業振興対策補助金		
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 産業が盛んな元気のある町づくり		基本計画 農業の振興	主要施策 収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革 <input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度					
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )					
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等					
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例・南関町産業経済費補助金交付規則)					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)					

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(〜に対して).....補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町生活研究グループ連絡協議会)

②目的(意図)(〜という状態にするために).....事務事業のサービスを提供することの目的

生産される食材の加工、料理に関する技術の向上を図り郷土料理のPR、食育活動を行い郷土料理の普及拡大を行い地球に優しい環境づくりを推進

1	南関産野菜等を使った加工および研究
2	地産地消の推進活動
3	小学校、保育園等での食育活動および郷土料理普及拡大のための研修

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	郷土料理食育活動(料理教室)		1回		3回		小学校・保育園
	南関町行事への参加(まつり)		2回		2回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	郷土料理PR会参加者数		66名		70名		
	食の名人(郷土料理)		3名		2名		高齢のため1名辞退

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	678,026円	H24年度歳出決算額	608032円	次年度繰越額	69,994円
	歳入全体における補助金の割合		29%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない	

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	582,563	560,696	608,032	
補助率(町負担分)	24	36	32	
町交付額(一般財源)(円)	140,000	200,000	200,000	200,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	140,000	200,000	200,000	200,000

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	南関町の郷土料理が熊本でもあげまき寿司は有名になり、広く知られるようになり、東京で開かれた熊本の食PR会でも代表し、また、取材等も受けられている。 国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
五名地域ではグループはあるが活発に活動されているところがない。	南関町の特産物を使った加工、開発、PRの機会が少なくなる。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	南関町の農産物を使った新たな加工品の開発が必要である。いままでの、調理の仕方、味などにとられず、消費者の立場になった商品が必要である。食の名人(郷土料理)の後継者を育てて継承していかなければならない。
------------------------------	--

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
H25年度より、やさしい畑の加工場を使用できるようになり、加工品を販売する。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	H26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
郷土料理の継承や子ども達への食育活動、町行事への参加等積極的に活動されており、今後も支援していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
23	農業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業の位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	農業振興対策補助金		
南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策		
	産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興	収益性の高い農業の推進		
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条規規則 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例・南関町産業経済費補助金交付規則)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町合鴨水稲会 )

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

合鴨農法により無農薬栽培を實踐し環境の保全と農業経営の安定を目指しより安心安全な米づくりをする。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	熊本県の「有作くん」の認定を受け、計画的に生産、出荷、販売を行う。
2	グリーン農業の認定をうけ広く合鴨米の安全性を知ってもらう。
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	消費者との交流会	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			30名		28名		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	合鴨米生産量	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			5.952t		5.208t		

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	270,217円	H24年度歳出決算額	222,066円	次年度繰越額	48,151円
	歳入全体における補助金の割合		33%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	147,037	222,066	222,066	
補助率(町負担分)	61	41	41	
町交付額(一般財源)(円)	90,000	90,000	90,000	90,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	90,000	90,000	90,000	90,000

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	
目的妥当性	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	
有効性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	
効率性	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	
その他	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	
補助金の交付	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 期待したおりの成果があった	
効果性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	理由
		<input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	
その他	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	
補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか		南関町米のPRとなる。「有作くん」の県認定を受けている	
国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。		なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
合鴨農法あり。	機農業など安心安全な取り組みが困難になり生産意欲の低下につながる

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大  e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	後継者が少なく次の世代へつなぐことが困難になってきている。
-------------------------------	-------------------------------

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
消費者拡大に努め、合鴨農法を他団体へ継承していく。(がまだす隊・農友会)	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習面

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
合鴨を導入して無農薬栽培を行い環境保全型農業を實踐しており今後も推進していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
24	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	274
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 513-19	事業名(歳出予算見積書) 産業振興経済費補助金	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 産業が盛んな元気のある町づくり		主要施策 農業の振興 収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input checked="" type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条規規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 有機農業振興会 )

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

有機農業による生産および消費者への周知、拡大

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	技術強化を図るための減農薬・減化学肥料栽培講習会、先進地研修。
2	消費者への宣伝、販売を行う(福岡市レガネット城西店)
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末		
	レガネット販売に行った回数	計画値 48回	実績値 48回	計画値 48回	実績値 48回	達成率 達成率
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末		
	販売、売り上げ	計画値	実績値 60,000円	計画値	実績値 62,500円	達成率 達成率

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	240,815円	H24年度歳出決算額	237,500円	次年度繰越額	3,315円
	歳入全体における補助金の割合		50%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	232,315	230,000	237,500	
補助率(町負担分)	52	52	50	
町交付額(一般財源)(円)	120,000	120,000	120,000	
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	120,000	120,000	120,000	

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input checked="" type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	南関町産農林産物のPRになる。	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
なし	レガネット販売が主になってきているので、売り上げで対応できる。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	25
--------	----

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	南関産の農産物のPRをされているが、会の目的の有機農業に取り組んでいる実態がはっきり見えてこない。グリーン農業の認定を受けたり前向きに取り組んで欲しい。生産より販売が主になってきている。
-------------------------------	---

#### 事業の方向性の具体化

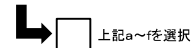
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
熊本県でも有機農業が重要視されているので、県のグリーン農業などの認定を受けたり、目に見える形にする必要がある。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
現在、福岡市での販売(月4回)が主になっており独自運営が可能である。	[反映内容] 廃止

(今後の方向性  を一つチェックしてください。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止



# 補助金評価シート(平成24年度実績分)

## (1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
25	農業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	農業振興対策補助金	
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
		産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興	収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他
		補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
		<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の交付基準	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称 (南関町産業経済費補助金交付条例・南関町産業経済費補助金交付規則)			
		補助金の算定方式 <input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助			
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

## (2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して).....補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町たばこ耕作振興会)

②目的(意図)(～という状態にするために).....事務事業のサービスを提供することの目的

南関町における優良業たばこ生産を推進するため耕作技術の研修等を行うことにより品質向上を目指す。

③手段(事業内容)(～を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	堆肥生産と地力増進をはかる
2	共同育苗床で苗を育て品質の向上をめざす。
3	耕作技術向上のため講習会・先進地視察研修を行う。

## (3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	研修会	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	共同作業		4回		4回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	面積	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	出荷量		220a		180a		H24年度生産者1名減

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	345,600円	H24年度歳出決算額	340,961円	次年度繰越額	4,639円
	歳入全体における補助金の割合		29%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

## (4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	340,669	332,399	340,961	
補助率(町負担分)	29	30	29	
町交付額(一般財源)(円)	100,000	100,000	100,000	100,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	地方債			
	その他			
	一般財源	100,000	100,000	100,000

## (5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	
目的妥当性	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	
有効性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	
効率性	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	
その他	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	
補助金の交付	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 期待したおりの成果があった	
効果	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	
その他	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	理由
		<input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	
その他	この補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	理由
		<input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	減額をしている
JAより6,000円		工業農作物として、耕作地が地域で決まっているので、守っていく必要あり。	
国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響
補助金あり	生産者が減少しているため共同で行っている育苗時期の経費負担が大きくなる

## (6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し

b 補助金拡大  e 補助金縮小

c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	優良業の生産や品質向上のために研修等を受け、取り入れていく柔軟性が必要。高齢化のため生産をやめる方がおられる。
-------------------------------	---

### 事業の方向性の具体化

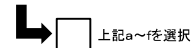
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
地区で耕作面積が決まっているので、実習等を受け入れられたり新たに就農される方を開拓し次へつなげるようにする。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習面

## (7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	H26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
業タバコ生産者は減少しているが、国内では重要な工業作物であるので引き続き補助を行っていきたい。	[反映内容]
	現状維持

(今後の方向性  を一つチェックしてください。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止





(5)補助金の効果の評価【Check】

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	部会員以外のニーズを把握することは難しい。
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	TPP等の問題がある中で、部会が一丸となり、経営向上及び振興に関する事業が必要である。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	部会員の畜産経営を向上させることを目的としているため、補助金による効果は限定されてしまっている。
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	畜産業は、南関町として主要産業の一つと考えており、さらなる畜産業の振興を支援するため。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	補助金は、研修会等に参加するために活用されており、成果を数値で示すことは難しいと考えられる。
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとりの成果があった <input checked="" type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input checked="" type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	定例会や視察研修により、相互の情報の共有や経営についての理解を深めることにつながった。
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	添付資料の活動状況を確認するとわかるように、部会長は、積極的に活動に参加しているため、実現可能と考えられるため。
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	活動が適切に実施されてきたため。
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	南関町の畜産業へ活力を与えて、町の第1次産業の更なる促進に繋がる。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響
	研修会等に参加することで、子牛経営についての必要な情報を取得し、母牛の経営に生かしている。しかし、町からの補助が停止された場合、研修会の活動の継続が、部会員のニーズに合った活動を行うことができなくなる可能性がある。これにより、産業の衰退につながる恐れがある。

(6)改革改善【Action】

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。☑を一つチェックすること。

- ア.現状のまま  イ.改善して継続する  ウ.終期設定  エ.廃止  オ.休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点 (事業の目的を達成するための解決が必要な課題等)	和牛部会の高齢化と担い手の不足
------------------------------------	-----------------

事業の方向性の具体化

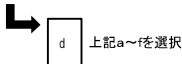
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
平成26年度以降も、和牛部会として、定例会や視察研修を実施することで、経営の安定化を図り、産業の振興に努めたいと考える。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
農家の高齢化により、農家数が減少してきているが、肥育農家への良質な子牛提供を行っており、視察研修等を重ねることにより更なる技術の研鑽をするためにも継続して支援したい。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 ☐を一つチェックしてすること。)

- ア.現状のまま  イ.改善して継続する  ウ.終期設定  エ.廃止  オ.休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

南関町行政評価システム

(1)補助金事業の名前・位置づけ【Plan1】

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者	
26	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中 満	坂本 凌	
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 29 日		連絡先【内線】 274	
補助金事業実施の視視・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	産業振興対策補助金		
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別				
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策		
		産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興	収益性の高い農業の推進		
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )				
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条規規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等					
	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例・南関町産業経済費補助金交付規則)					
補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)					

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)【Plan2】

①対象(〜に対して).....補助金事業の対象(誰・何)

- 一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人  
(交付団体名:南関町和牛部会)

②目的(意図)(〜という状態にするために).....事務事業のサービスを提供することの目的

優良な子牛を生産するための生産基盤の確立を目的としている。

③手段(事業内容)(〜を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入

1	研修視察を行うことで、研修先での必要な技術の取得を行う。また、定例会を通じて、子牛生産に必要な有益な情報を部会全体で共有する。
---	---

(3)補助金事業の実績【Do1】

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	定例会(回数)	2	6	6	7	117	
	研修会(回数)	1	1	1	1	100	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	子牛生産頭数	130	90	110	87	79%	年間(JA)

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 387,214	H24年度歳出決算額 378,468	次年度繰越額 8,746
	歳入全体における補助金の割合 8%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

(4)交付額実績・計画の推移【Do2】

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	177,146	254,566	378,468	円
補助率(町負担分)	17	12	8	
町交付額(一般財源)(円)	30,000	30,000	30,000	
財源内訳	特定財源			
	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
一般財源	30,000	30,000	30,000	

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
27	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	274
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	産業振興対策補助金	
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
		産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興	収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他
		補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )			
		<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の交付基準	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例・南関町産業境内費補助金交付規則)			
		補助金の算定方式 <input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助			
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町特産品部会 )

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

技術の向上をはかり、南関町で生産された農産物を加工し特産物として販売する。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	品質向上と加工技術の向上に努める。
2	農産物加工を知ってもらうためにイベントに参加し、PRをする。
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	視察研修会	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	共同作業回数		1回		4回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	売上げ額	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			218,694円		303,072円		

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	634,049円	H24年度歳出決算額	88,071円	次年度繰越額	477,513円
	歳入全体における補助金の割合		15.7 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	542,673	463,377	89,071	
補助率(町負担分)	35	22	113	
町交付額(一般財源)(円)	190,000	100,000	100,000	補助金廃止
財源内訳	国庫支出金		返納額 68,465円	
	特定財源			
	地方債			
	その他			
一般財源	190,000	100,000	100,000	

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input checked="" type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	部会で生産した農林産物を加工することで安心安全をPRすることができる。	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
同じような団体への補助金なし	売上げが伸びてきているので、廃止しても今のところ影響なし。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	25
--------	----

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	個人で加工に取り組まれる方も多く団体として補助するにはメンバーが限られている。
-------------------------------	---

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
個々で加工され販売収益があり今後、補助金なくても活動が可能	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
売上げが伸びており独自運営が可能となった。今後も野菜の加工販売を通じて町特産品のPRに努めてもらいたい。	[反映内容] 廃止

(今後の方向性  を一つチェックしてください。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
28	農業振興対策補助金		経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
			一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	274
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	農業振興対策補助金		
南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画		主要施策		
	産産が盛んな元気のある町づくり	農業の振興		収益性の高い農業の推進		
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他					
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等					
補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)					

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : MOA自然農法南関普及会 (農薬・化学肥料に依存しないで栽培する方法))

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

自然産を基本とする農業生産方式を普及、実用化を推進し、自然環境の保全、農業後継者の育成、地域の振興と活性化に貢献することを目的とする

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	MOA自然農法を普及するため地域に根差したネットワーク化の推進
2	市町村および各種団体と協力し生産技術の開発、自然食運動の啓蒙と推進
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	研修会	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			4回		4回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	イベント参加(熊本県有機フェスタ)	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			1回		1回		

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	64,718円	H24年度歳出決算額	29,709円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		61 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	144,740	76,652	29,709	
補助率(町負担分)	28	52	74	
町交付額(一般財源)(円)	40,000	40,000	40,000	20,000
財源内訳	国庫支出金		返納額	35,009円
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	40,000	40,000	40,000	20,000

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input checked="" type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由 H25年度減額
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか 国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	熊本県では有機農業や無農薬農業はとも注目されているので南関町のPRとなる なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
熊本県に9部会(南関、岱明、宇土、八代、多良木、牛深、天草、阿蘇、湯前)	安心安全なものを地産地消するとうり取り組みが低迷する。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	多くの方に知ってもらうため、PRが必要ではないか。 自然農法を心がけることで地産地消の推進につなげる
----------------------------------	---

### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
自然農法という新しい農業を積極的にPRし体験学習等を取り入れる。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	H26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
無農薬による有機栽培の野菜を都市の消費者に宅配し安心安全な南関の農産物をPRしており、今後も補助を行い販路を拡大してもらいたい。	[反映内容] 補助金縮小

(今後の方向性  を一つチェックしてすること。)

ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

e 上記a~fを選択

# 補助金評価シート(平成24年度実績分)

## (1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
29	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	274
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	産業振興対策補助金	
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
		産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興	収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
		補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給
		<input type="checkbox"/> 法令	<input checked="" type="checkbox"/> 条規規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等
補助金の交付基準	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例・南関町産業経済費補助金交付規則)			
		補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

## (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します) [Plan2]

①対象(～に対して).....補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 細永北集落営農組合)

②目的(意図)(～という状態にするために).....事務事業のサービスを提供することの目的

大豆生産による需要の動向に即した転作を推進し、農用地利用の高度化および機械生産性を有する集落営農経営を展開することを目的とする。

③手段(事業内容)(～を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	集落営農組織の大豆脱粒機導入により、作業能力の向上を図ると共に研修等を実施する。
2	個人の生産量が少なく出荷できない農家が多いので組合で出荷することにより、出荷先の確保をする。
3	

## (3) 補助金事業の実績 [Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	研修会	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			5回		5回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	作付面積	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		12ha	12ha	9.8ha	9.8ha	100	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	4,635,618円	H24年度歳出決算額	4,418,249円	次年度繰越額	217,369円
	歳入全体における補助金の割合		1.7 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

## (4) 交付額実績・計画の推移 [Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)			4,418,249	
補助率(町負担分)			2	
町交付額(一般財源)(円)		30,000	80,000	80,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源		30,000	80,000	80,000

## (5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	
目的妥当性	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	
有効性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	
効率性	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	
その他	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	
補助金の交付	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 期待したおりの成果があった	
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	理由
		<input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	
その他	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	理由
		<input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	
その他	補助金の交付により町にだけメリットがあるか	転作で大豆を作られる方が多いので転作達成のための手段となっている	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
南関町は個人の生産量が少ないので独自の団体	個人での出荷には限度がある

## (6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大  e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	脱粒機導入にあたり、転作物がある大豆生産者の増加を図る。
-------------------------------	------------------------------

### 事業の方向性の具体化

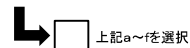
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
転作田に大豆栽培を行うよう周知徹底を随時行う。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

## (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
転作による所得低下を補うため、大豆栽培は有効な手段であり、団体で取り組む事により作業効率化も良くなるので今後も推進していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止



# 補助金評価シート(平成24年度実績分)

南関町行政評価システム

## (1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
30	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中 満	坂本 凌
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 29 日	連絡先[内線]	274
補助金事業実施の規模・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	産業振興対策補助金	
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別			
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
	産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興	収益性の高い農業の推進		
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3カ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 一年度 ~ (終了予定) 年度			
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )				
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

## (2)補助金事業の内容と手段を把握します[Plan2]

①対象(～に対して).....補助金事業の対象(誰/何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関郷肉牛部会)

②目的(意図)(～という状態にするために).....

肉牛の品質向上に必要な技術及び情報を取得することを目的としている。

③手段(事業内容)(～を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1 (技術)勉強会及び共助会、研修視察に参加することで、生産向上に必要な情報や技術の取得に努める。また、検討会を実施することで、互いの生産状況や経営状況等の情報共有の場として利用することができ、会員のおさなる畜産業増進への意欲を促す材料とすることができる。

## (3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末		
	(南関郷肉牛枝肉勉強会/中間検討会)参加人数	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率
		18	18	18	15	83%
	(先進地研修視察)参加人数	9	8	9	9	100%
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末		
	JAたまな肉牛枝肉共助会(出展頭数)	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率
		14	14	14	15	107%
	熊本県畜産共進会(出展頭数)	1	1	1	3	300%

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 698,628	H24年度歳出決算額 682,654	次年度繰越額 15,974
	歳入全体における補助金の割合 0%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない	

## (4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	625,821	559,704	682,654	円
補助率(町負担分)	13	14		
町交付額(一般財源)(円)	79,000	79,000	0	
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
一般財源	79,000	79,000	0	

## (5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由	畜産業の振興活動に対する補助であるため、町民のニーズを把握することは難しい。
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	現在、牛の飼料等の高騰により、畜産業の経営は厳しいものとなっているが、社会的な観点から見て、この補助は、必要なものと考えられる。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	あくまでも、南関町の畜産業の振興のために行っている補助であるため、町民全体の利益に当たるものかとは考えられない。
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	TPOの影響や飼料等の高騰のことを考えた場合、南関町の畜産業を守り、振興するためには町の補助が必要と考える。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	畜産業は特に、「生き物」を育てる仕事であり、年にも個体差があるため、成果を数値で示すことは難しいと考えられる。
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待した通りの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上の見込みがない	理由	共進会への参加や検討会の開催を通じて、各農家も意欲的に活動を行っているように見られる。また、情報交換を行い、南関町部会全体としての、畜産振興の意識向上につながっている。
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	部会関係者が、活動に意欲的に取り組んでいることから、目的を達成することは可能であると考える。
	これらで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	平成24年度見直し実績あり
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	南関町内で、牛の肉の流通が増えることで、畜産農家及び市場が潤うことにつながり、南関町としても、良い影響(経済効果)があると考えられる。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。			

近隣市町の動向	廃止したときの影響
	活動資金が減り、活動の幅を狭めてしまうことにより、産業の衰退につながる。

## (6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。☑ を一つチェックすること。)

ア.現状のまま  イ.改善して継続する  ウ.終期設定  エ.廃止  オ.休止

### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	高齢化等の影響により、経営の縮小を計画されている方がおられるなど経営に関することが問題に上がっている。
-------------------------------	---

### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
肉牛部会では、先進地域での研修を行い、経営の現場を肌で感じ、個々の肉牛経営をスキルアップにつながるような活動を行う予定である。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

## (7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
農家の高齢化や飼料の高騰等、経営は厳しいが本年農業産出額は野菜・米について第3位の位置にあり、今後も支援を継続していきたい。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性 ☐ を一つチェックしてすること。)

ア.現状のまま  イ.改善して継続する  ウ.終期設定  エ.廃止  オ.休止

☑ a 上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
31	農業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線]		
補助金事業実施の位置づけ	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	農業振興対策補助金		
補助金の期間・位置づけ	基本構想	基本計画		主要施策	
	産産が盛んな元気のある町づくり	農業の振興		収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度	~ (終了予定) 年度		
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例・南関町産業経済費補助金交付規則)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(〜に対して).....補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : JA五名南関郷生産部会 )

②目的(意図)(〜という状態にするために).....事務事業のサービスを提供することの目的

南関郷生産部会として、生産の技術向上、研修会を行い農産物の品質向上に努める。また環境に優しい農業に取り組む。

③手段(事業内容)(〜を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 各部会に対して生産技術向上のため研修を行う。
- エコファーマー申請を行い環境に優しい農業の推進をする。
- 廃プラの適正な処理を行う。

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	講習会・研修	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	現検討会		12回		12回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 294,000円	H24年度歳出決算額 294000円	次年度繰越額 0 円
	歳入全体における補助金の割合 100%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	294,000	294,000	294,000	
補助率(町負担分)	100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)	294,000	294,000	294,000	
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	294,000	294,000	294,000	

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	
目的妥当性	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	
有効性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	
効率性	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	
その他	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	
補助金の交付	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 期待したおりの成果があった	
効果性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	
その他	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	理由
		<input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	
国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。		なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和水町(三加和)にも補助金あり(各部会へ直接)	情報共有の場が少なくなり、生産意欲の低下につながる。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大  e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	生産部会から各部会への補助金となるので補助金の流れが分かりにくい。また、会計年度が違うので分かりにくい。
-------------------------------	--

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
各生産部会へ直接補助金を支出する事で、補助金の流れを明確化する。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
JAの各生産部会で研修会や生産販売対策に活用されているが補助金(南関・水・JAより支出)の流れについてJAと水町を含めて協議の必要がある。	[反映内容]
	現状維持

(今後の方向性  を一つチェックすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
32	産業振興対策補助金	経済課	農林振興係	田中満	宮崎みどり
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	274
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	513-19	南関町振興対策補助金	
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
		産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興	収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他
		補助金の期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
		<input type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の交付基準	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例・南関町産業経済費補助金交付規則)			
		補助金の算定方式			
補助金の財源内訳	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助			
		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町地域農業振興協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

生産者並びに南関町、和水町(三加和)振興局、JA、との連携を図り、生産技術向上に努め、地域振興に寄与する。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	生産者の技術向上のために研修会をおこなう。
2	新しい情報を、発信し生産者が意欲的の取り組める環境づくりをする。
3	地域農業振興計画の樹立、基幹作物の選定、農畜産物の生産流通加工の関する調査・研究を行う。

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	関係まつり(茄子PR)	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	研修		3回		3回		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	対策・試験	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
			9回		9回		

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 1,213,008 円	H24年度歳出決算額 1,190,084 円	次年度繰越額 22,924 円
	歳入全体における補助金の割合 21 %		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	1,453,391	1,659,451	1,190,064	
補助率(町負担分)	25	22		
町交付額(一般財源)(円)	360,000	360,000	360,000	
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	360,000	360,000	360,000	

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由 品種試験品質向上のための研修販路拡大のためのPRを行っている。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	南関町の基幹産業である農業を広くPRし、農業経営、農業所得の向上につながる。	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
補助金あり	南関町・和水町(三加和)・JA・生産者との協議の場が少なくなり、また生産者の研修の場がなくなり、情報が共有できない。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	会計年度が違うため分りにくい。補助金の流れが分りにくい。
------------------------------	------------------------------

#### 事業の方向性の具体化

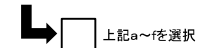
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
補助金の明確化を図る。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
JAを中心に野菜、果樹の品種試験や販売促進を行い、南関町農産物の品質向上やPR活動に力をいれており今後も支援していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止



## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
33	農業振興対策補助金		経済課	農林振興係	田中	宮崎
			一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	275
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	5. 1. 3-19	有害鳥獣捕獲補助金		
南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	産業が盛んな元気のあるまちづくり		基本計画	農業の振興	
	主要施策	有害鳥獣被害対策				
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始) 18年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )					
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等					
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町有害鳥獣被害対策事業補助金交付要項)					
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助		<input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町有害鳥獣捕獲隊)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

鳥獣による被害が発生した場合、適宜に適切な捕獲を実施し、被害防止の万全を期する

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	鳥獣被害防止計画に基づき、個体数調整
2	
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末		
	捕獲許可証	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率 説明
					8回	イノシシ3回 カラス5回
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末		
	イノシシ	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率 説明
	カラス	300	319	300	383	127.6
		200	102	200	129	64.5

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	2,044,000円	H24年度歳出決算額	2,044,000円	次年度繰越額	円
	歳入全体における補助金の割合		120.2%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	2,256,000	1,697,000	2,044,000	
補助率(町負担分)	100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)	2,256,000	1,697,000	2,044,000	
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源				

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	被害防止の観点から求められている
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	鳥獣による生活環境、作物被害・生態系に係る被害の防止
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	狩猟免許取得者
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	高齢化及び担い手不足
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	年間300頭前後の捕獲を実施
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	年々鳥獣の被害が減少しているものの被害面積は横ばい
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	通年捕獲を実施し、被害による捕獲依頼に対応できる
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	ワナによる捕獲は、労力と餌代等が膨大のため
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までの補助金について見直しを行ったことで、生産意欲の向上又は耕作放棄地等の歯止めをかけている。 <input type="checkbox"/> B 国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
鳥獣対策には近隣市町も力を入れている	鳥獣による生活環境、農林水産業等又は生態系に係る被害の拡大

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□ を一つチェックすること。)

ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	担い手不足が懸念されている状況であり、今後、職員が対応していかなければならない状況である。
------------------------------	---

### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
平成25年4月に実施隊を設立。今後、職員が実施隊として活動していかなければならない。また、担い手不足の解消を目指し、JAや企業にも実施隊の周知を行わなければならない。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
有害獣の捕獲実績は着実に伸びており、イノシシの出没時には、すぐに対応してもらっている。また、補助金が隊員の捕獲経費に充てられているので今後も必要な補助金と考える。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 □ を一つチェックしてすること。)

ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択



## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
34	公課費補助	経済課	農林振興係	田中	宮崎
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	275
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	5.1.3-19	公課費補助	
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策	
		産業が盛んな気のあるまちづくり	農業の振興	有害鳥獣被害対策	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始)	23年度	～	(終了予定) 年度
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令	<input type="checkbox"/> 条例規則	<input checked="" type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等	
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町有害鳥獣捕獲にかかる経費支援補助金交付要綱)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助	<input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10)	(県 / 10)	(国 / 10)	(国 / 10)

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 熊本県猟友会南関郷支部 )

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

南関町内の有害鳥獣による農林産物等被害の防止を目的として、必要経費の助成

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	狩猟者登録申請にかかる経費の補助
2	
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末		
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末		
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率
	登録申請数	51件	51件	51件	53件	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 円	453,100	H24年度歳出決算額	453,100	次年度繰越額	0
	歳入全体における補助金の割合		100%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	496,000	436,000	453,100	
補助率(町負担分)	100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)	496,000	436,000	453,100	
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源				

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由	狩猟免許保有者のみ
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	個人負担の軽減
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	理由	
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	理由	町内全域を管轄しているため
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	
その他	補助金の交付により町民にだけメリットがあるか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	理由	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	<input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
今後、公課費補助等の導入増加	適切な有害鳥獣捕獲が困難

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大  e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	無
-------------------------------	---

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
担い手不足などの観点から狩猟免許取得に係る経費等の補助の増設が必要	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
有害鳥獣による農林産物の被害を拡大させないためには、猟友会の協力が不可欠であり、狩猟者登録・更新費用を補助することにより、会員の費用負担が軽減できている。	[反映内容]	
	現状維持	

(今後の方向性  を一つチェックしてください。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
35	地域担い手育成総合支援協議会補助金	経済課	農政係	武田信幸	武田信幸
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	271
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	514-19	担い手育成総合支援協議会補助金	
事業実施の	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画		主要施策
		産業が盛んな元気のある町づくり	農業の振興		担い手の育成・確保
規模・位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
補助金の	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
補助金の	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助			
	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町地域担い手育成総合支援協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

認定農業者等担い手の育成支援等を強化するとともに、農地の有効利用を図り、農地の面的集積の共有化を推進に資する

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	農業委員会の農地基本台帳等を利用し、農地情報を地図に表示(色分けやラベル等)
2	データベース機能により、全農地情報を二次的に編集加工でき業務関係簿等の作成が可能
3	

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	人・農地プラン作成	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		0	0	100	100	100	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	業務関係簿票等の作成	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		0	0	100	100	100	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	7,336,640円	H24年度歳出決算額	7,336,640円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		7.1%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)		10,225,140	7,336,640	
補助率(町負担分)		5	7	16
町交付額(一般財源)(円)		521,640	521,640	435,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源		521,640	521,640	435,000

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	熊本県が推進している
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	データを集積することにより、情報をいろいろな分野で活用できる。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	民主党時代の事業仕分けにより廃止になったため現在は無い。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
システム導入済みである	人・農地プラン作成に多大の時間と労力等が必要となる

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大  e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	特になし
------------------------------	------

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
補助金の使途は、農地情報をデータ化するためのパソコン、大型プリンターのリース料が主であるがH25年度で契約が終了するので今後は保守委託契約を行い有効活用を図っていきたい。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性  を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

a 上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
36	水田農業推進協議会補助金	経済課	農林振興係	武田 信幸	安永 豪
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日	連絡先[内線]	277
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		水田農業経営確立対策事業費	
南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画		主要施策	
	産業が盛んな元気のあるまちづくり	農業の振興		収益性の高い農業の推進	
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度	~	(終了予定) 年度	
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(〜に対して).....補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町農業再生協議会)

②目的(意図)(〜という状態にするために).....事務事業のサービスを提供することの目的

米の需給安定を図るべく需要の動向に即した転作を推進し、農用地利用の高度化及び高生産性を有する

③手段(事業内容)(〜を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 総会及び研修会の開催
- 農家へのチラシ等による転作の定着化推進
- 自己保全等の不作付地解消への先進地視察

### (3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	米の生産調整・転作作物への助成金等の地元説明会	4	7	5	5	100	南関・関本・大窪・坂下四ヶ集落
	水田現地確認	6	6	6	6	100	現地確認日数

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	米の生産調整達成	460	459.9	461	449.8	102.4	地元対象自治体連絡協議会(4ヶ)
	転作作物の作付状況の把握と不作付地解消に向けた研修会	1	1	1	1	100	研修回数

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 3,066,406 円	H24年度歳出決算額 2,932,402 円	次年度繰越額 134,004 円
	歳入全体における補助金の割合 88.8 %		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

### (4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	2,979,005	2,739,831	3,066,406		
補助率(町負担分)	7.1%	4.5%	6.9%		
町交付額(一般財源)(円)	212,500	122,000	212,500	122,000	
財源内訳	国庫支出金				
	特定財源				
	県支出金	2,522,000	2,370,000	2,588,000	3,000,000
	地方債				
	その他	244,505	247,831	265,906	256,004
一般財源	212,500	122,000	212,500	122,000	

### (5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	説明会を行うことにより把握している
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	米の価格へ大きく影響するため必要
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	産から割当てられた米の生産調整達成による米の安定需給と関連補助金の交付
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	農業所得の安定のため、公金を投入して行う事業である
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	米の生産調整達成
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にだけメリットがあるか	関連事業である経営所得安定対策の交付金を受給できる農家が増え、農業所得の維持向上につながっている。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	関連事業(国補助:経営所得安定対策事業)同種(県補助:新需給システム事業)		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
現状のまま協議会は存続する。	米の需要供給バランスが崩れ、米価格の不安定化に伴う農業所得の維持が困難となる。

### (6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	不作付地の解消を進めていきたいが、圃場条件の悪さと担い手不足により、満足に達成できていない。
-------------------------------	--

### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
本事業は、米の需給を安定させるための国の政策であり、今後も協議会を主体として推進していく。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックすること。)

- ア. 現状のまま  イ. 改善して継続する  ウ. 終期設定  エ. 廃止  オ. 休止

上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名				担当課	担当係名	担当係長名	作成者
37	緑の少年団				経済課	農林振興係	田中 満	坂本 凌
一次評価年月日					平成 25 年 7 月 29 日	連絡先[内線]		
274								
補助金事業実施の概観・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)				
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	521-19	緑の少年団助成金				
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別						
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画	主要施策				
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3カ年実施計画		<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他		
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度					
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )							
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等							
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例)							
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助		<input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 3.3 / 10) (県 6.7 / (国 / 10))					

### (2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して).....補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関第二小学校みどりの少年団 )

②目的(意図)(～という状態にするために).....事務事業のサービスを提供することの目的

自然とのふれあいを通じて、緑を愛し、守り育てることのできる心豊かな社会人を育成することを目的とする。

③手段(事業内容)(～を行う).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1 手段:緑の少年団交流集會に参加する...各緑の少年団との情報交換等を行うことで親睦を図ることができる。それにより、精神的な心の成長につながるものである。手段:学校林の手入れ...緑に対する意識の向上を図り、活動を行うことで多くの知識等を獲得することができる。

### (3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末		
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率 説明
	南関町グリーン作戦	21	19	19	19	100% 参加人数
	玉名地域みどりの少年団交流集會	21	19	19	18	95% 参加人数

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末		
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率 説明
	南関町みどりの少年団事業活動実施数	5	8	5	8	160% 事業計画と実績の比較

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 169,787円	H24年度歳出決算額 164,846円	次年度繰越額 4,941円
	歳入全体における補助金の割合 52%		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

### (4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	155,976円	167,088円	164,846円	円	
補助率(町負担分)	57(%)	53(%)	54(%)		
町交付額(一般財源)(円)	89,000	89,000	89,000	89,000	
財源内訳	特定支出金				
	県支出金	60,000	60,000	60,000	円
	地方債				
	その他				
一般財源	29,000	29,000	29,000		

### (5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	アンケート等の実施を行っていないため。
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	緑とふれあう機会が減っている現代において、青少年の自然に親しみ・学ぶ場を設けることは社会的に必要と考えられる。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	グリーン作戦等の清掃活動も少年団の活動で行っており、社会貢献にもつながっている。
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	自然に親しみ、自然を愛し、郷土を愛し、自然環境の精神を持った青少年を育成するため必要である。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	グリーン作戦等の社会貢献にもつながるような活動をしているが、緑の少年団の本来の活動目的としては、緑の活動を通して心豊かな青少年の育成を行うことであるため、成果を示すことは難しいと考えられる。
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	平成24年度は、事業計画のとおり進んでいたのに問題なしと考える。
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
その他	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	南関町の将来の担い手である青少年の人材育成にもつながるものである。 国・県等に同種の補助はないが。また、町の補助に同様のものはないが。		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
玉名管内では和水平町で5団体(小学校)活動	青少年の意欲の低下につながる恐れがある。

### (6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

- ア.現状のまま  イ.改善して継続する  ウ.終期設定  エ.廃止  オ.休止

#### <今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点	現在、緑の少年団の活動を行っているのが、南関町内で南関第二小学校のみとなっている。現代の少子化社会の中で、南関町の青少年の人数も昔と比べて減少しており、南関第二小学校の少年団の活動のみでは限界があると考えられる。 また、南関町としては、南関町の小学校に通う青少年の全員が等しく、自然に親しみ・学ぶ機会を持つことは社会的に非常に重要なことと考えており、町全体の各小学校で少年団を組織し活動する必要があると考えている。
--------	--

#### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
本年度(8月~9月)を境に、教育課が南関町の各小学校長先生と行っている校長会に出席し、南関第二小学校以外の小学校に対して、緑の少年団活動実施についての働きかけを行う予定である。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
自然とのふれあい活動を通して、子ども達の健全育成に資しており、今後も継続して活動してもらいたい。	[反映内容] 改善して継続

(今後の方向性)  を一つチェックしてすること。

- ア.現状のまま  イ.改善して継続する  ウ.終期設定  エ.廃止  オ.休止

a 上記a~fを選択

## 補助金評価シート(平成24年度実績分)

### (1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名				担当課	担当係名	担当係長名	作成者
38	産業経済費補助金(土地改良区)				経済課	農林振興係	武田 信幸	安永 豪
					一次評価年月日	平成 25 年 7 月 19 日 連絡先[内線] 277		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)			
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	5.14.19	町土地改良区補助金			
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ			基本構想	基本計画	主要施策		
	関連する計画等への位置づけ			<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	補助金の期間		年度		～ (終了予定) 年度			
	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始)							
補助金の性質	補助金の性質							
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他							
補助金の交付基準	補助金の交付基準							
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等							
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町産業経済費補助金交付条例・規則)							
	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助							
補助金の財源内訳	補助金の財源内訳							
	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)							

### (2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

(交付団体名 : 南関町土地改良区 )

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業生産性の向上、農業生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 1 土地改良事務全般
- 2 各種研修会に参加し、職員の知識向上
- 3

### (3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	圃場整備計画	4工区	4工区	6工区	6工区	100	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	圃場整備工事	4工区	4工区	6工区	6工区	100	
	農道舗装、維持工事	7箇所	10箇所	7箇所	12箇所	171	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額 14,283,847 円	H24年度歳出決算額 14,150,799 円	次年度繰越額 133,048 円
	歳入全体における補助金の割合 98.7 %		<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない

### (4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	13,304,787	13,792,194	14,283,847	
補助率(町負担分)	98.3%	98.7%	98.7%	
町交付額(一般財源)(円)	13,081,000	13,612,000	14,099,000	14,608,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	地方債			
	その他	223,787	180,194	184,847
一般財源	13,081,000	13,612,000	14,099,000	14,608,000

### (5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	<input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	<input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	<input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	<input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	<input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	<input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	専門性の高い分野であるがゆえにスムーズな事務運営ができています。			
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	同種なし		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
玉名市土地改良区は、運営費補助有り	専門性の高い事務運営となるため、職員への事務負担及びスムーズな事務運営が懸念される。

### (6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。  を一つチェックすること。

ア.現状のまま  イ.改善して継続する  ウ.終期設定  エ.廃止  オ.休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握  d 補助事業の見直し  
 b 補助金拡大  e 補助金縮小  
 c 補助事業の統合等  f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	なし
-------------------------------	----

### 事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

### (7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
農業生産性の向上、農地集積等を図るためには基盤整備の推進は重要なものであるため、事業の効率化を指導しながら、今後も継続して補助を行う。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性  を一つチェックしてすること。)

ア.現状のまま  イ.改善して継続する  ウ.終期設定  エ.廃止  オ.休止

上記a~fを選択